

# 第36回東海高等学校バスケットボール新人大会

女子1回戦

試合日 2023年2月11日  
会場 エコパアリーナ  
コート Aコート  
開始時間 11:00

TEAM A		TEAM B
県立岐阜農林 (岐阜)	52	130 安城学園 (愛知)
	7 - 22	
	16 - 38	
	13 - 41	
	16 - 29	
	OT	

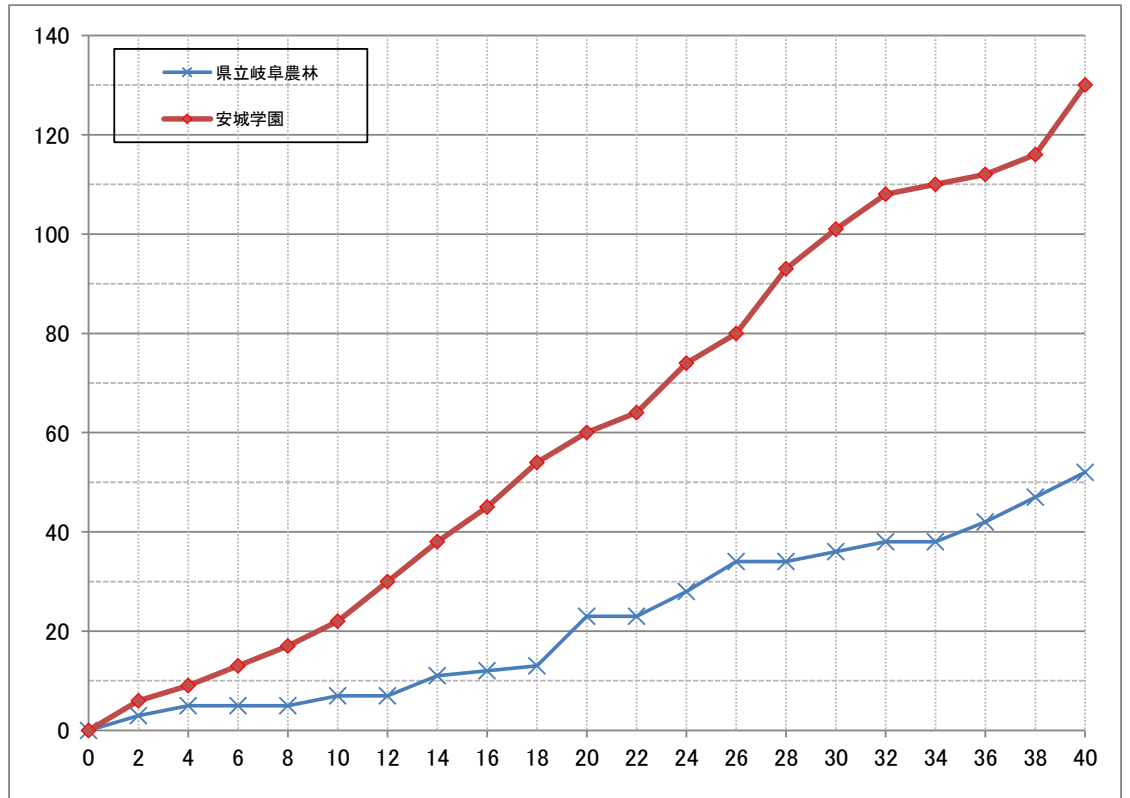
## TEAM A 県立岐阜農林 (岐阜)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	伊藤 杏佳	16	0	7	2	1
5	*	宇留野 瑞葵	10	2	2	0	0
6	*	財邊 結菜	6	0	3	0	4
7		橋本 優衣	0	0	0	0	1
8		佐藤 虹南	0	0	0	0	0
9	*	小椋 天花	5	0	1	3	3
10	*	星川 桜心	13	0	5	3	4
11		横田 絢愛	2	0	1	0	2
12		高橋 璃優	0	0	0	0	1
13		澤谷 虹南	0	0	0	0	1
14		佐藤 美乃里	0	0	0	0	0
15		土屋 心虹	0	0	0	0	1
16		武藤 桃香	0	0	0	0	0
17		新井 美弥乃	0	0	0	0	0
18	DNP	水野 里菜	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			52	2	19	8	18

## TEAM B 安城学園 (愛知)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	西田 美咲	6	0	2	2	0
5	*	村田 優希	6	0	3	0	1
6	*	渡邊 藍	8	0	4	0	1
7		和田 幸葉	12	1	4	1	0
8		玉山 寧々	2	0	1	0	0
9	*	杉本 七海	10	2	2	0	0
10		吉岡 美咲	11	1	3	2	3
11	*	宮田 彩葉	7	1	2	0	0
12		三浦 心愛	26	3	7	3	2
13		岩崎 美波	10	0	5	0	0
14		中谷 結菜	2	0	1	0	0
15		大越 泉実	7	1	2	0	1
16		佐藤 ほのか	10	0	4	2	2
17		縄 鈴花	13	1	5	0	1
18		三田 あゆみ	0	0	0	0	1
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			130	10	45	10	12

## 【得点経過】



## 【戦評】

1Q 両チームともマンツーマンディフェンスでスタートする。安城学園は激しいディフェンスからオフェンスのチャンスを作り、#4西田、#11宮田のミドルシュート、#9杉本のドライブから得点を上げる。対する岐阜農林も#5宇留野のスリーポイント、#4伊藤のゴール下シュートなどで対抗する。岐阜農林はピック&ロールから攻めのきっかけをつかもうとするも、シュートがなかなか決まらず、安城学園の激しいディフェンスからの早いランジションを止められず、残り5分を切ったところで岐阜農林がタイムアウトを取る。タイムアウト後も安城学園の勢いは止まらず、#11宮田のミドルシュート、#8玉山ゴール下シュート、#9杉本のスリーポイントなどで加点する。岐阜農林もディフェンスリバウンドを取るも、なかなかシュートが決まらず、22-7と安城学園リードで1Q終了。

2Q 安城学園の勢いは止まらず、#5村田のドライブ、#11宮田、#9杉本のスリーポイントなどで得点を上げる。安城学園のディフェンスが更に強まり、岐阜農林は攻めのきっかけを見出せない。岐阜農林も#4伊藤、#6財邊を中心にリバウンドで奮闘する中、岐阜農林#4伊藤のゴール下で得点を上げる。対する安城学園も#12三浦がドライブからのシュート、#7和田がゴール下シュートを決め、流れを渡さない。残り4分で岐阜農林がタイムアウトを取る。タイムアウト明け、シュートが決まると安城学園はオールコートディフェンスでプレッシャーを強め、#15大越のスリーポイント、#6渡邊のゴール下シュートなどで加点する。岐阜農林もオールコートディフェンスから#9小椋の激しいディフェンスからスティールでボールを奪い、#10星川が連続で得点を上げる。対する安城学園は#7和田、#12三浦のスリーポイントで対抗し、60-23と安城学園が差を広げて2Q終了。

3Q 安城学園は勢いを止めず、#7和田が先制する。岐阜農林は積極的に攻め続けるが、ゴール下シュートが決まらず、開始2分を経過したところで岐阜農林がタイムアウトを取る。タイムアウト後も、岐阜農林は安城学園の堅い守りを崩せず、安城学園は#12三浦、#10吉岡が立て続けに得点を上げる。対する岐阜農林も#10星川がドライブからカウントワンショット、#9小椋も積極的にドライブで攻め続けファールをもらい、落ち着いてフリースローも決める。岐阜農林もオールコートディフェンスで流れを掴もうとするも、安城学園の勢いをなかなか止められない。その後、安城学園は交代して出た選手たちもディフェンスでプレッシャーを強め、#12三浦からのアシストで#16佐藤、#17縄のゴール下シュート、#10吉岡のスリーポイント等で得点を上げ、101-36と安城学園が大きく差を広げて、3Q終了。

4Q 岐阜農林も安城学園のプレッシャーにひるまず、#5宇留野がゴール下シュートを決める。対する安城学園は#12三浦がスリーポイント、#14中谷がゴール下を連続で決めたところで、岐阜農林がたまたまタイムアウト。タイムアウト明けも、岐阜農林は安城学園の激しいディフェンスを崩せず、ミスが続く。互いにシュートの決まらない時間帯が続き、岐阜農林#4伊藤がドライブからのシュート、#5宇留野がレイアップシュートを決め、攻めのきっかけを作る。さらに岐阜農林#5宇留野のスリーポイント、#4伊藤がゴール下を連続で決める。安城学園もシュートが決まらない時間帯もあったが、最後まで攻撃の手を緩めず、130-52と安城学園が1回戦を勝ち上がった。